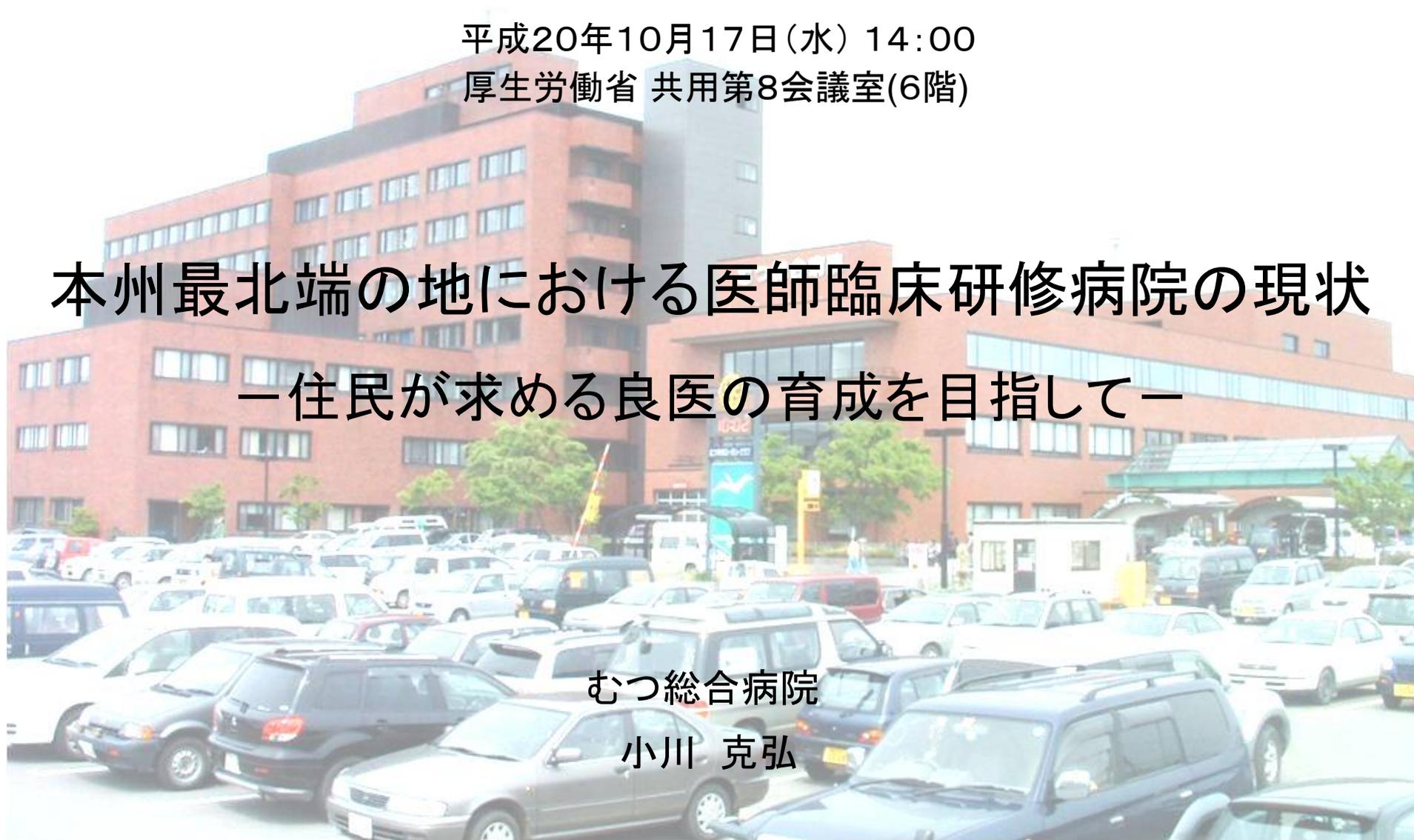


第4回 臨床研修制度のあり方等に関する検討会

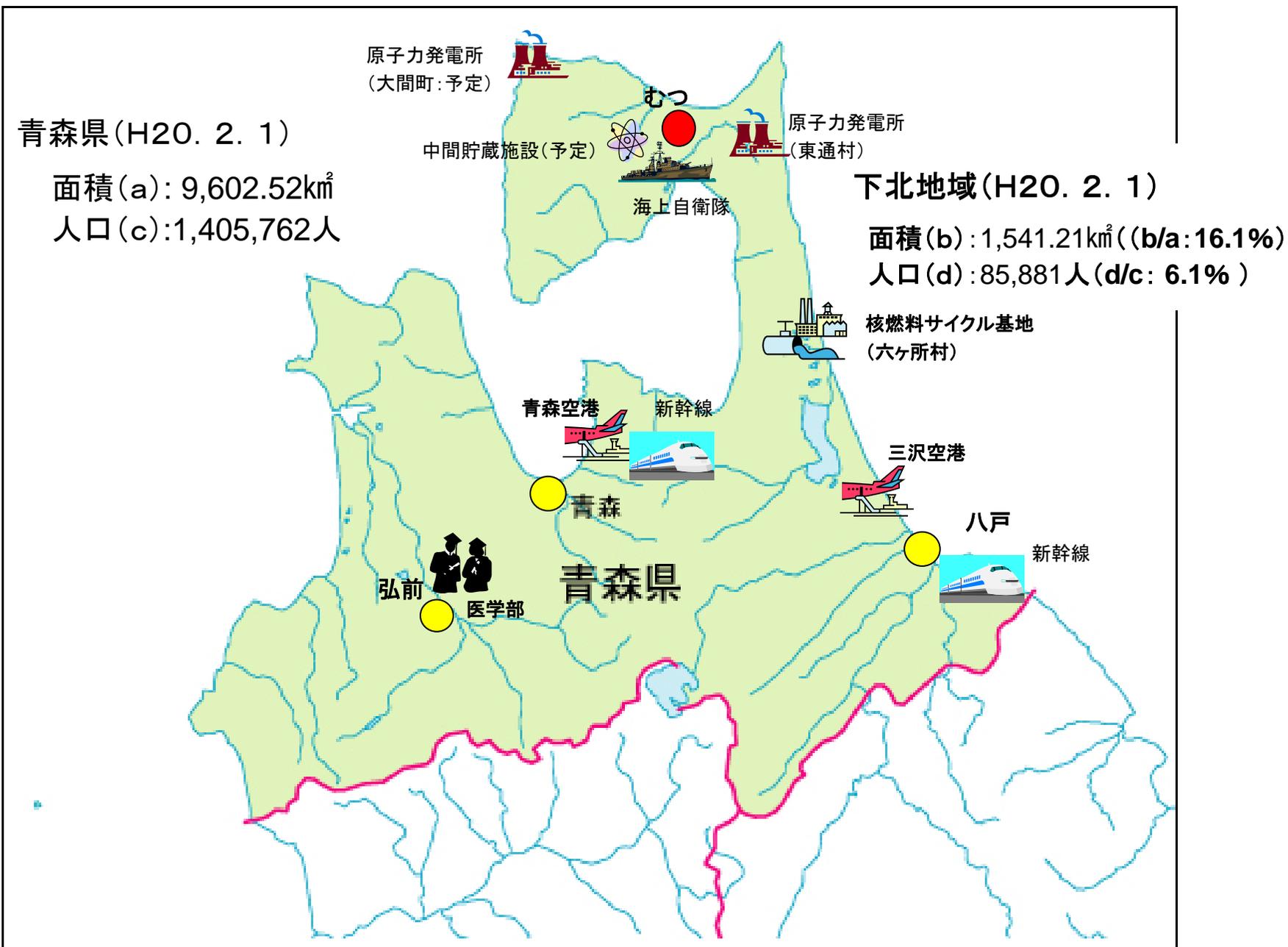
平成20年10月17日(水) 14:00
厚生労働省 共用第8会議室(6階)

本州最北端の地における医師臨床研修病院の現状
—住民が求める良医の育成を目指して—

むつ総合病院
小川 克弘



むつ総合病院の置かれている地理的・社会的背景



むつ総合病院の概要

(平成19年度実績)

病床数：486床 (一般376床、精神科106床、感染4床)

診療科：20科

職員数：医師：59名(うち研修医15名)

看護師等：346名、その他職員：約220名

外来患者数：321,458 (1,312人／日)

救急外来患者数(時間外患者)：14,180 (38.7人／日)

救急車による患者数：2,276(人) (6.2人／日)

入院患者数：146,351人(399.9人／日)

手術件数：1,778件 (うち全麻：883件)

分娩件数：320件 (うち帝切：71件)

在院日数：21.03日 (一般17.25日)

病床利用率：88.1%

最近6年間における平日・休日別救急外来受診状況

平成		15年	16年	17年	18年	19年	20年
受診患者数 (人)	平日	3,171 (19.3)	4,522 (18.5)	5,444 (22.2)	4,927 (20.1)	4,973 (20.3)	4,145 (18.5)
	休日	5,912 (73.0)	8,538 (70.6)	9,701 (88.2)	8,643 (72.0)	8,959 (74.7)	6,898 (62.1)
救急車での受診者数 (人)	平日 [※]	442 (2.7)	708 (2.9)	763 (3.1)	742 (3.0)	736 (3.0)	730 (3.3)
	休日	469 (5.8)	726 (6.0)	741 (6.7)	693 (5.8)	771 (6.4)	666 (6.0)

・平成15年は5～12月
 ・平成20年は1～11月
 ・()内は1日平均
 ※平日 時間外のみ(日勤帯含まず)

むつ総合病院の基本理念

「信頼」される病院になる

基本方針

1. 良質な医療の提供に努める
2. 満足度の高い医療に努める
3. 安全・安心な医療に努める
4. 挨拶と笑顔、心のこもった接遇に努める
5. 健全な病院経営に努める

新医師臨床研修制度における基本理念

1. 医師としての人格を涵養すること
2. 将来、専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たす社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけること

むつ総合病院臨床研修プログラム

1年次	内科				外科・救急(麻酔科)				
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療・保健	選択科				

研修の質向上を目指して (1)

むつ総合病院における指導医養成講座

(指導医のためのワークショップ)受講者の推移

平成	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度	
	4月	3月								
指導医数 (人)	35	33	36	36	38	37	39	38	39	39
受講者数 (人)	4	16	16	26	21	26	24	24	23	31
受講率 (%)	11.4	48.5	44.4	72.2	55.3	70.3	61.5	63.2	59.0	79.5

研修の質向上を目指して (2)

1. 青森県では知事 自ら

- ・弘前大学医学部学生への講演

 - 春: 新入生対象

 - 秋: 5年生対象

- ・県外在住の医師等との地区懇談会 (東京、大阪、名古屋...)

- ・地元テレビでの医学部を目指す高校生や県内外
現役医師等との意見交換会

2. 青森県とクリーブランドクリニック (米オハイオ州)との研修 指導に関する連携

3. 臨床研修医ワークショップ (青森県医師臨床研修対策協議会)

 - 第1回 医療現場における「死」と「看取り」を考える (2月・むつ市)

 - 第2回 医療現場における終末期医療を考える (12月・十和田市)

4. 院内各種勉強会 (ERカンファ、ドーナツカンファ、...)

5. 北東北3県による指導医・研修医ワークショップなど



青森県知事による
弘前大学医学部学生への講演(上)

県外在住の医師等との地区懇談会(下)

